

11/15 (木) 手を取り合って50年
茨城町金婚式開催

結婚以来50年、二人で励ましあい、幾多の困難を乗り越えたご夫婦をみんなでお祝いし、健康長寿を願うため、茨城町が主催する金婚式が開催されました。

出席した34組のご夫婦に一組ずつ褒状と記念品を手渡した小林町長は、「50年、二人とも健康に暮らすことは素晴らしいこと。今ある町の発展は、皆さまの長年のご活躍の結果。感謝いたします。」と挨拶しました。

出席者代表で謝辞にたった岡山一二さん・亮子さんご夫妻は「金婚は人生の折り返し。手を携えてスタートします。」と述べられました。また、ご夫妻に夫婦円満の秘訣を尋ねたところ、「思いやりが大事、お互いに感謝の気持ちを持つこと」と教えてくれました。



10/27 (土) 川根小学校・駒場小学校
林業関係各種コンクールで受賞

10月27日、那珂市中央公民館において開催された「グリーンフェスティバル2012（主催：茨城県等）」において、川根小学校と駒場小学校が林業関係各種コンクールで表彰されました。

川根小学校は緑の少年団コンクールで優良賞を受賞。飯沼城跡の「ゆかりの森」において、地域の方々と同伐、枝はらいなど森の整備、落葉さらいなどの清掃活動を実施するなど、緑を守り、緑を育てる活動をしたことが評価されました。活動に参加した児童は「森の清掃などを通して、自然の大切さをみんなで共有できた」と話していました。



また、駒場小学校は、多くの桜や樹齢100年をこえるカエデなど、緑に囲まれた学校生活の中で、地域の方々と協力して花壇の整備活動をしたことなどにより、学校関係緑化コンクールにおいて入選しました。



11/25 (日) リトルリーグ野球大会
茨城町の子どもたちが大活躍

茨城町の子どもたちが活動している硬式野球チームの東茨城リトルリーグが、「第36回産経新聞社旗争奪リトルリーグ野球大会（主催：産経新聞社水戸支局など）」で見事初優勝を飾りました。

ひたちなか市の那珂川グラウンドで行われた決勝戦の相手は竜ヶ崎リーグ。東茨城リーグは延長戦の末、1対0で激闘を制しました。

また、東茨城リーグは10月27日（土）に行われたティーボール東関東連盟大会（香取市長杯）においても3位に入る健闘を見せました。

東茨城リーグの子どもたちは、暖冷工業（株）グラウンド（長岡地内）で毎週土日と祝日に汗を流しています。

※ティーボールとは、野球やソフトボールに似ていますが投手がおらず、打者はバッティングティーの上に置かれたボールを打つ球技です。



11/1 (木) JA水戸「よい食プロジェクト」
学校給食へ新米寄贈

お米の消費拡大・食育・地産地消の促進のため、子どもたちに地元のお米を食べてもらおうとJA水戸から300kgの新米コシヒカリが茨城町に寄贈されました。

1日に行われた寄贈式において、JA水戸の八木岡組合長・井坂専務から米俵を手渡された小林町長は、「子どもたちの食育の一環として、地元産の食材を食べることは大切なこと。ありがたく給食に使わせていただきます。」と謝辞を述べました。

寄贈された新米は、11月14日に卵焼きやキンピラなどと一緒給食で提供され、子どもたちは、みんなでおいしくいただきました。



11/29 (木) ねんりんピック宮城・仙台2012
平沢さんご夫妻メダルを報告

平成24年10月13日（土）から10月16日（火）まで開催された「ねんりんピック宮城・仙台2012」において、茨城県代表として参加し、ダンススポーツの2種目（チャチャチャ・ルンバ）で見事金メダルを獲得した平沢一夫さん・恵子さんご夫妻（木部）が、その報告に茨城町役場を訪れました。

平沢さんご夫妻はダンス歴25年で、町の中央公民館で行われているダンスのクラブ活動の講師なども行っています。



11/28 (水) 茨城町食生活改善推進員が
新たに19名誕生

町健康増進課において9月上旬から約2か月間にわたり、茨城町食生活改善推進員の養成講習会が行われました。全8回の講義と調理実習を行い、「栄養・食生活」について学んだ19名の受講者は、最終日の11月28日（水）に矢口副町長より修了証書を授与されました。

現代の日本は、時代の変化とともに生活様式の多様化や家族形態のあり方が食生活に少なからず影響をもたらしていると考えられています。そのため、メタボ予防や生活習慣の見直し、食育の推進などが重要視されており、地域に根ざした食生活改善を推進していく人材が必要とされています。

これからは「茨城町食生活改善推進員」の一員として活動を開始し、茨城町の健康づくりの重要な担い手となっていきます。今後もさらなる茨城町食生活改善推進員の活躍が期待されます。



11/14 (水) 町たばこ売上促進協議会女性部
酒沼周辺でゴミ拾い実施

茨城町たばこ売上促進協議会女性部（塩畑富枝部長）は11月14日、酒沼自然公園周辺でゴミ拾いなどの環境美化活動を行いました。この活動は平成6年から毎年秋に行っているもので、今回は16人が参加。酒沼自然公園を起点に県道沿いの空き缶やタイヤなどのごみを拾い45リットルのごみ袋6個分になりました。

塩畑部長は「始めたころに比べるとたばこのポイ捨ては減りましたが、全体のごみの量は減ってない感じがします。会員同士の交流にもなっているので、活動は続けていきたいですね」と話しました。



11/9 (金) 「花咲かせプロジェクト」
川根小学校で鬼太鼓座公演

東日本大震災で被災した子どもたちにアートとの出会いをもたらし、東北6県と茨城県で様々なステージが実施されている「花咲かせプロジェクト」。

そのプロジェクトの一環として、川根小学校において和太鼓集団「鬼太鼓座」のステージが同小体育館で行われました。

この日は川根小学校の児童のほか、飯沼保育園や桜丘中学校、近隣の方々など約500人が勇壮な和太鼓の演奏に魅了されました。演奏を聴いた子どもたちは、「日本の文化に触れることができいい思い出になりました。」と感想を述べていました。

